

「海洋」 その恵み・神秘・脅威

演題1 海洋の恵み

サバにマグロを生ませる

東京海洋大学 海洋生物資源学科 吉崎 悟朗

サバがマグロの卵や精子を作るようになれば、100kgを超える巨大なマグロの親を飼育する必要がなくなり、小型水槽でマグロの受精卵を生産することが可能になります。また、凍結細胞から生きた魚を作れるようになれば、絶滅が危惧されている魚種の遺伝子資源を半永久的に保存し、いつでも個体を作り出すことが可能になります。演者さんの研究でこれらの話が現実のものになります。本講演では、その方法と原理、展望を紹介します。

演題2 海洋の神秘

「資源を生み出す海の不思議」

～海底は宝の山か？～

高知大学 特任教授 白井 朗

地上には残り少なくなってきたエネルギーと資源、それを海底から採掘しようという話があります。本当に海底は宝庫なのか、それともただの夢物語なのか？ 答えを出す前に、まずは自然科学(=理科)の目で海の不思議さに触れてみましょう。

演題3 海洋の脅威

地震列島日本に生きる

高知大学 教育研究部自然科学系 田部井 隆雄

高知では、土佐湾沖の海底を震源とする南海地震の脅威が、連日のように報道されています。地震が避けられないのなら、事前の効果的な対策と緊急時の無駄のない行動を心がけましょう。そのためには、ただ恐がるのではなく、脅威の本質を正しく理解することが重要です。

[日時] 平成25年 **7/20** 土 14:00～17:00

[会場] 高新RKCホール 高知新聞放送会館 西館6階

参加費
無料